

# 令和4年度 日本一の健康長寿県構想安芸地域推進協議会概要

<日 時> 令和5年2月28日(火) 19:00~20:05

<場 所> 安芸福祉保健所 2F 大会議室

<出席者> 別紙のとおり

## ○ 議事等概要

- 1 開会
- 2 所長あいさつ
- 3 情報提供

日本一の健康長寿県構想第4期 Ver. 3 について

【資料 日本一の健康長寿県構想第4期 Ver. 3 PR用パンフレット】

【質疑、意見】 なし

## 4 報告事項

安芸圏域における日本一の健康長寿県構想の推進について

ア 高知版地域包括ケアシステムの構築の推進【資料 1ページ】

イ 安芸圏域健康づくり推進協議会【資料 2ページ】

ウ 安芸圏域歯科保健地域連絡会【資料 3ページ】

エ 安芸地区医療福祉調整会議

① 新型コロナウイルス感染症対応【資料 4ページ】

② 自殺対策を軸とした就労支援体制づくりと体制整備【資料 5ページ】

【質疑、意見】 なし

## 5 その他

あき総合病院の新型コロナウイルス感染症への対応等についての報告等

前田委員：

- ・あき総合病院の新型コロナウイルス感染症の対応について  
新型コロナウイルス感染症の対応のため、一般病床を新型コロナウイルス感染症病床として緊急整備し6床から17床を供出したが、重点医療機関の認定にならず、予算面で苦慮した。  
一般病床への新型コロナウイルス感染症患者の受け入れや、昨年夏からの第7波、8波での在宅や施設での療養が困難な高齢者の入院の増加のほか、救急救命センターの受け入れ困難による影響で新型コロナウイルス感染症以外の重症患者の高知市内の病院の受け入れができなくなり、あき総合病院で受け入れることとなったことなどが重なり、スタッフの負担が増加したほか、内科系疾患の診療機能も低下した。  
今後、病棟全体に陰圧装置をつけた感染症に強い病棟を作るなど、スタッフが安心して働ける環境作りが必要と考える。
- ・公立病院の役割等  
公立病院の役割として、5疾病5事業に新興感染症が加えられる予定である。これまで当病院では、別添資料のとおり心筋梗塞、脳梗塞、周産期医療の充実に取り組んできた。心筋梗塞では消防署のご

努力もあり、県内6箇所ある心筋梗塞治療センターのうち救急車で病院に運ばれて治療ができるまでの時間が最短となっている。脳梗塞では血栓をとかすt-PA療法の数も伸び、周産期では、圏域の約3/4が当病院で分娩している。今年4月には、重症患者収容ユニットを稼働させることとしており、県東部の公立病院としての役割を果たしてきた。

今回の新型コロナウイルス感染症の対応でもわかったように、圏域、地域で自己完結できる医療を進めていく必要がある。

#### 福永委員

あき総合病院の心筋梗塞、脳梗塞、周産期医療などの取り組みにより、住民に近い病院での治療ができ、死亡率の改善等につながっており、心強く感じている。脳梗塞は、かかりつけ医との連携による未然に防止や独居など孤立した高齢者への対応について、地域で取り組んでいく必要がある。

病棟の構造については、特別措置法のように医療法の例外的に独立した病棟を稼働させる必要も感じているので、機会があれば国への提言もしていきたい。

## 6 閉会